

資料 2

令和 8 年度

当初予算概要



秋田県 潟上市

令和 8 年 2 月

目 次

I 当初予算の規模	1
1 予算の概要	1
2 歳入・歳出の内訳	2
3 基金の状況	6
4 市債現在高の状況	7
5 プライマリーバランス	7
6 各特別会計・企業会計予算	7
7 地方消費税交付金(社会保障財源分)充当経費 ...	8
II 重点施策の概要	9
「稼げる力」の創造	9
「支える力」の創造	17
「考える力」の創造	32
「公共事業」	37

I 当初予算の規模

令和8年度当初予算

178億9,500万円

(前年度6月補正後比+7億3,237万6千円、+4.3%増)

1 予算の概要

令和8年度当初予算は、令和8年度潟上市重点施策推進方針に基づき、ふるさと潟上の活力を担う「稼げる力」「支える力」「考える力」の3つの力を政策の柱に据え、これまで推進してきた子育て世代への支援、産業振興、移住・定住の促進などについて継続して取り組むほか、公共施設の改修を進める積極予算とした。

ソフト事業では、ふるさと応援寄附金が堅調に推移していることを踏まえ、返礼品の充実や潟上市の知名度向上のさらなる好循環を図るため、前年度から事業費を増額した。また、健康づくりの推進としてがん検診の無料対象者の拡充や多様化する市民ニーズに応えるため、庁内DXを推進する。

普通建設事業費は肉付け予算であった前年度6月補正後比4.5%減で、企業誘致助成や、令和7年度からの継続となる追分小学校増改築事業、鞍掛沼公園リニューアル事業を行う。公共施設は、公共施設等総合管理計画に基づく集約化や廃止・解体を引き続き進める。

当初予算規模は、人件費の上昇、物価高騰による物件費の増に加え、ふるさと納税関連経費の増など、前年度6月補正後と比較して拡大している。市税収入は安定しているものの、歳出の増に伴い、財政調整基金を5億円取り崩して対応している。市債はプライマリーバランス黒字化継続のため、発行額を元金償還額以下とし、健全な財政運営を目指す。

■当初予算規模の推移

(単位：百万円)

年度	R3.6 (肉付け後)	R4	R5	R6	R7.6 (肉付け後)	R8
予算額	15,028	14,534	14,770	15,518	17,163	17,895
前年度比	△11.7%	△3.3%	1.6%	5.1%	10.6%	4.3%

2 歳入・歳出の内訳

(1) 歳入

(単位：千円、%) (参考)

款	本年度	構成比	前年度 (6月補正後)	増減額	増減率	前年度 (当初)
1 市税	3,102,388	17.3	2,928,265	174,123	5.9	2,928,265
2 地方譲与税	135,000	0.8	143,801	△ 8,801	△ 6.1	143,801
3 利子割交付金	15,000	0.1	1,000	14,000	1,400.0	1,000
4 配当割交付金	13,000	0.1	8,000	5,000	62.5	8,000
5 株式等譲渡所得割交付金	21,000	0.1	7,000	14,000	200.0	7,000
6 法人事業税交付金	33,000	0.2	35,000	△ 2,000	△ 5.7	35,000
7 地方消費税交付金	841,000	4.7	740,000	101,000	13.6	740,000
8 自動車税環境性能割交付金	9,000	0.1	9,000	0	0.0	9,000
9 地方特例交付金	37,000	0.2	38,000	△ 1,000	△ 2.6	38,000
10 地方交付税	6,339,760	35.4	6,063,596	276,164	4.6	6,063,596
11 交通安全対策特別交付金	1,000	0.0	1,000	0	0.0	1,000
12 分担金及び負担金	33,682	0.2	25,762	7,920	30.7	25,762
13 使用料及び手数料	169,730	1.0	173,744	△ 4,014	△ 2.3	173,744
14 国庫支出金	2,280,619	12.7	2,642,395	△ 361,776	△ 13.7	2,600,916
15 県支出金	1,204,715	6.7	1,088,925	115,790	10.6	1,072,795
16 財産収入	2,738	0.0	2,324	414	17.8	2,324
17 寄附金	558,501	3.1	300,001	258,500	86.2	100,001
18 繰入金	1,711,996	9.6	1,359,976	352,020	25.9	1,315,726
19 繰越金	250,000	1.4	408,234	△ 158,234	△ 38.8	250,000
20 諸収入	252,571	1.4	276,001	△ 23,430	△ 8.5	239,770
21 市債	883,300	4.9	910,600	△ 27,300	△ 3.0	894,300
歳入合計	17,895,000	100.0	17,162,624	732,376	4.3	16,650,000

【市税】31億238万8千円(前年度6月補正後比+1億7,412万3千円 +5.9%)
市民税+1億4,577万円、固定資産税+1,376万9千円 等

【地方交付税】63億3,976千円(前年度6月補正後比+2億7,616万4千円 +4.6%)

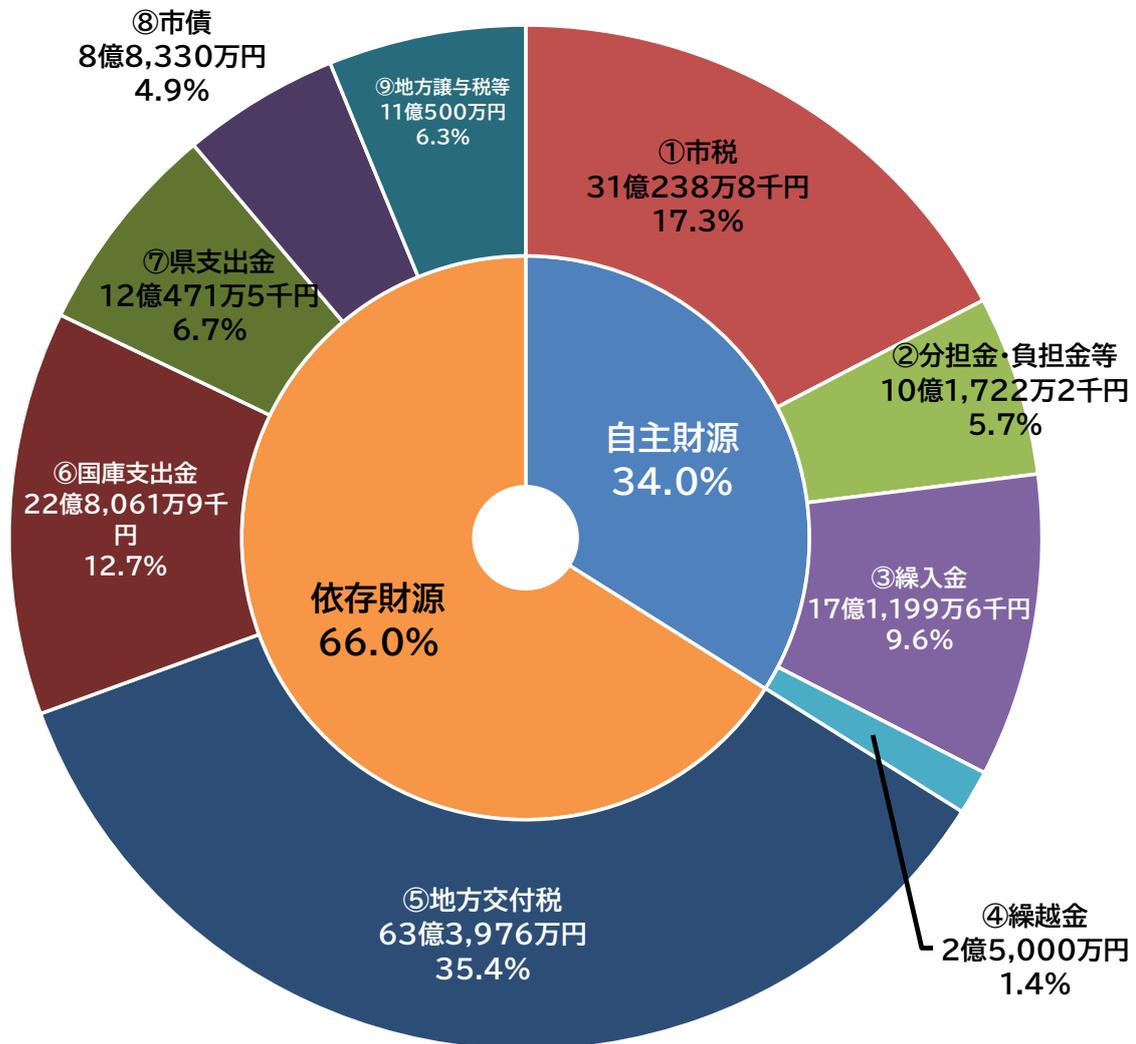
【国庫支出金】22億8,061万9千円(前年度6月補正後比△3億6,177万6千円 △13.7%)
デジタル基盤改革支援補助金△1億4,788万円、児童福祉費補助金+2,723万6千円
子どものための教育・保育給付費負担金+8,561万7千円
公園費補助金△1億5,529万2千円 等

【繰入金】17億1,199万6千円(前年度6月補正後比+3億5,202万円 +25.9%)
財政調整基金繰入金△4億円、ふるさと応援基金繰入金+8億8,430万円 等

【市債】8億8,330万円(前年度6月補正後比△2,730万円 △3.0%)
道路整備事業債+7,390万円、公園施設整備事業債△1億4,950万円、
除雪機械整備事業債+4,690万円 等

歳入

178億9,500万円



(単位：千円、%)

(参考)

項目	本年度	構成比	前年度 (6月補正後)	増減額	増減率	前年度 (当初)
① 市税	3,102,388	17.3	2,928,265	174,123	5.9	2,928,265
② 分担金・負担金等	1,017,222	5.7	777,832	239,390	30.8	541,601
③ 繰入金	1,711,996	9.6	1,359,976	352,020	25.9	1,315,726
④ 繰越金	250,000	1.4	408,234	△ 158,234	△ 38.8	250,000
⑤ 地方交付税	6,339,760	35.4	6,063,596	276,164	4.6	6,063,596
⑥ 国庫支出金	2,280,619	12.7	2,642,395	△ 361,776	△ 13.7	2,600,916
⑦ 県支出金	1,204,715	6.7	1,088,925	115,790	10.6	1,072,795
⑧ 市債	883,300	4.9	910,600	△ 27,300	△ 3.0	894,300
⑨ 地方譲与税等	1,105,000	6.3	982,801	122,199	12.4	982,801
歳入合計	17,895,000	100.0	17,162,624	732,376	4.3	16,650,000

(2) 歳出

《目的別予算》

(単位：千円、%)

(参考)

款	本年度	構成比	前年度 (6月補正後)	増減額	増減率	前年度 (当初)
1 議会費	179,561	1.0	173,601	5,960	3.4	168,154
2 総務費	2,526,768	14.1	2,478,015	48,753	2.0	2,111,321
3 民生費	6,652,444	37.2	6,340,455	311,989	4.9	6,322,443
4 衛生費	1,104,691	6.2	1,068,732	35,959	3.4	1,069,399
5 労働費	2,874	0.0	2,782	92	3.3	2,782
6 農林水産業費	393,550	2.2	309,154	84,396	27.3	311,337
7 商工費	819,848	4.6	484,995	334,853	69.0	438,508
8 土木費	1,611,736	9.0	1,799,881	△ 188,145	△ 10.5	1,774,679
9 消防費	1,126,796	6.3	1,112,403	14,393	1.3	1,098,301
10 教育費	1,724,511	9.6	1,722,718	1,793	0.1	1,683,188
11 災害復旧費	3,000	0.0	3,000	0	0.0	3,000
12 公債費	1,734,221	9.7	1,651,888	82,333	5.0	1,651,888
13 予備費	15,000	0.1	15,000	0	0.0	15,000
歳出合計	17,895,000	100.0	17,162,624	732,376	4.3	16,650,000

《性質別予算》

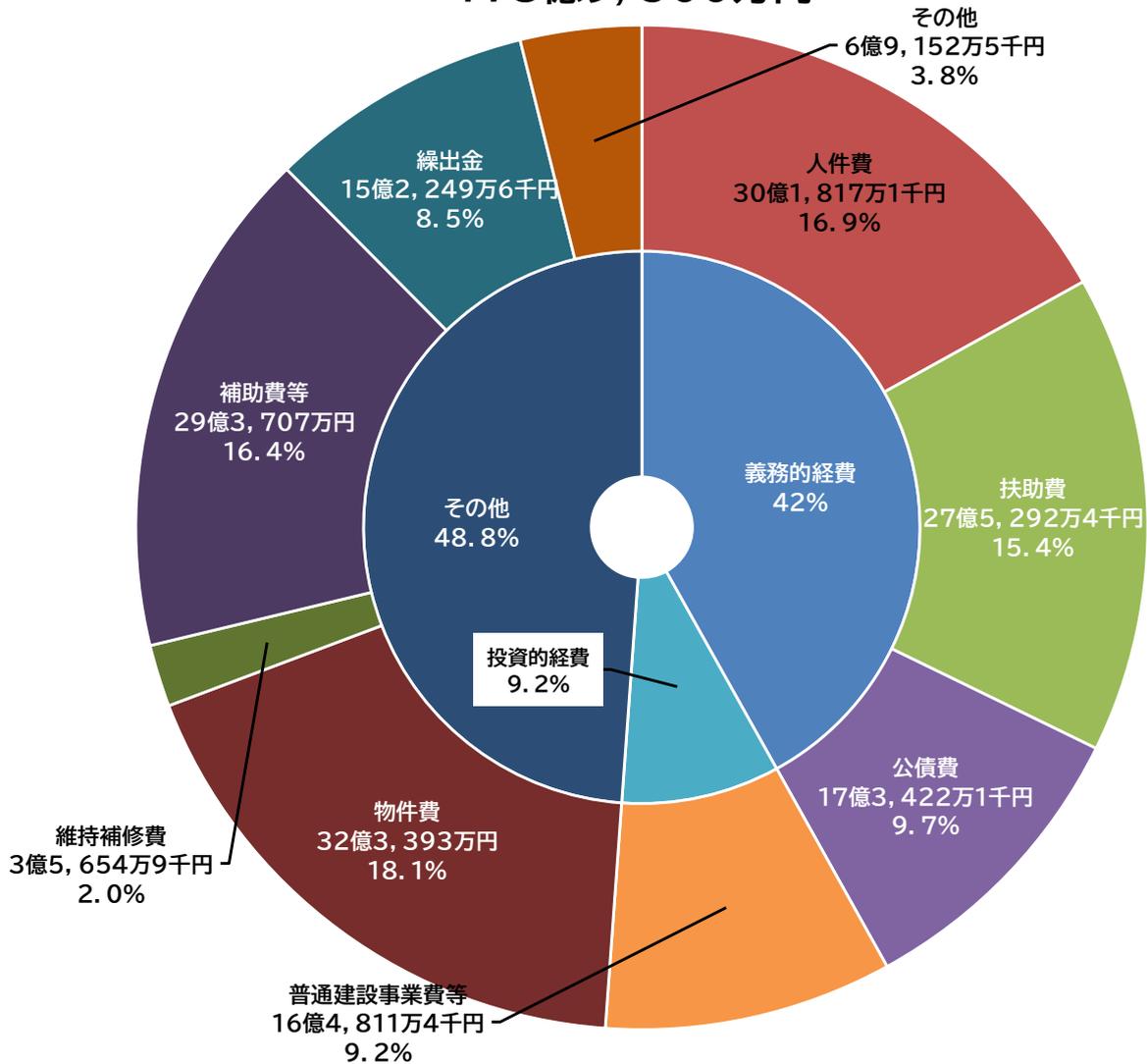
(単位：千円、%)

(参考)

区分	本年度	構成比	前年度 (6月補正後)	増減額	増減率	前年度 (当初)
義務的経費	7,505,316	42.0	7,298,662	206,654	2.8	7,293,235
人件費	3,018,171	16.9	2,832,968	185,203	6.5	2,829,221
扶助費	2,752,924	15.4	2,813,806	△ 60,882	△ 2.2	2,812,126
公債費	1,734,221	9.7	1,651,888	82,333	5.0	1,651,888
投資的経費	1,648,114	9.2	1,724,975	△ 76,861	△ 4.5	1,637,787
普通建設事業費	1,645,114	9.2	1,721,975	△ 76,861	△ 4.5	1,634,787
うち補助事業	404,898	2.3	881,823	△ 476,925	△ 54.1	881,823
うち単独事業	1,240,216	6.9	840,152	400,064	47.6	752,964
災害復旧事業費	3,000	0.0	3,000	0	0.0	3,000
その他	8,741,570	48.8	8,138,987	602,583	7.4	7,718,978
物件費	3,233,930	18.1	3,153,813	80,117	2.5	3,018,091
維持補修費	356,549	2.0	374,681	△ 18,132	△ 4.8	365,292
補助費等	2,937,070	16.4	2,656,810	280,260	10.5	2,583,395
うち一組負担金	1,030,972	5.8	1,034,403	△ 3,431	△ 0.3	1,034,403
繰出金	1,522,496	8.5	1,461,988	60,508	4.1	1,460,505
投資及び出資金	21,524	0.1	35,892	△ 14,368	△ 40.0	35,892
貸付金	115,000	0.6	100,000	15,000	15.0	100,000
積立金	540,001	3.0	340,803	199,198	58.4	140,803
予備費	15,000	0.1	15,000	0	0.0	15,000
歳出合計	17,895,000	100.0	17,162,624	732,376	4.3	16,650,000

歳出

178億9,500万円



【人件費】 30億1,817万1千円（前年度6月補正後比+1億8,520万3千円、+6.5%）
 会計年度任用職員報酬・手当+9,634万1千円、退職手当負担金+4,561万円、時間外勤務手当△2,735万5千円 等

【扶助費】 27億5,292万4千円（前年度6月補正後比△6,088万2千円、△2.2%）
 児童手当△4,773万円、障がい福祉+3,287万7千円、生活保護△4,773万円、福祉医療費+1,661万円 等

【公債費】 17億3,422万1千円（前年度6月補正後比+8,233万3千円、+5.0%）
 元金+5,284万2千円、利子+2,949万1千円

【普通建設事業費】 16億4,511万4千円（前年度6月補正後比△7,686万1千円、△4.5%）
 企業誘致助成事業1億1,212万4千円、公園整備事業+7,220万8千円、除排雪対策事業+4,695万9千円
 防災関連施設整備事業+5,850万円、公園長寿命化事業△3億1,058万4千円 等

【物件費】 32億3,393万円（前年度6月補正後比+8,011万7千円、+2.5%）
 ふるさと納税業務委託等+6,204万3千円、市営住宅解体工事+4,026万円
 航空レーザ計測及び森林資源解析等業務委託+3,741万1千円、工業団地拡張調査委託+1,567万5千円 等

【補助費等】 29億3,707万円（前年度6月補正後比+2億8,026万円、+10.5%）
 下水道会計負担金等△2,010万9千円、一部事務組合等負担金△248万5千円、ふるさと納税返礼品+6,270万円、子どものための教育・保育給付事業+1億3,623万円 等

【緑出金】 15億2,249万6千円（前年度6月補正後比+6,050万8千円、+4.1%）
 国民健康保険事業△1,538万7千円、後期高齢者医療事業+6,240万3千円、介護保険事業+1,349万2千円

【投資及び出資金】 2,152万4千円（前年度6月補正後比△1,436万8千円、△40.0%）
 水道会計出資金△1,436万8千円

3 基金の状況

(単位:千円)

基金名		令和7年度末 見込額	令和8年度 積立額	令和8年度 取崩額	令和8年度末 見込額
財政調整基金		1,268,639	1	△ 500,000	768,640
減債基金		170,158		△ 20,000	150,158
特定目的基金	ふるさと応援基金	1,424,890	500,000	△ 1,094,300	830,590
	合併振興基金	1,980		△ 1,980	
	過疎地域持続的発展基金	51,181		△ 20,000	31,181
	森林環境譲与税基金	35,439	10,000	△ 35,000	10,439
	公共施設等総合管理基金	146,490	30,000		176,490
	まち・ひと・しごと 創生基金	8			8
合 計		3,098,785	540,001	△ 1,671,280	1,967,506

～ 財政調整基金について ～

令和7年度は、当初予算で9億円、給油クーポン事業で1億5,100万円、除雪対応で1億5,000万円を取り崩した。

これに対し、3月補正予算までの積立額は5億2,343万1千円で、年度末基金残高は12億6,863万9千円となる見込み。

令和8年度は、重点施策推進方針に基づく事業等への活用や、物件費や補助費の増などにより、当初予算で5億円を取り崩す。

前年度剰余金等の積立は補正予算にて対応する。基金残高については、今後も標準財政規模の10～15%の規模（約10～15億円）を維持できるよう、財政運営を行っていく。

(参考) 財政調整基金残高の推移 (百万円未満を四捨五入)

令和7年度末 (見込)	12億6,900万円
令和6年度末	20億6,800万円
令和5年度末	20億3,700万円
令和4年度末	20億3,400万円
令和3年度末	15億8,800万円
令和2年度末	10億8,200万円

4 市債現在高の状況

(単位：千円)

区分	令和7年度末 見込額	令和8年度		令和8年度末 見込額
		発行見込額	償還見込額	
一般会計	14,847,030	1,236,400	1,621,810	14,461,620
うち臨時財政対策債	3,858,587	0	467,649	3,390,938
その他市債	10,988,443	1,236,400	1,154,161	11,070,682

(1) 臨時財政対策債

令和8年度予算額 計上なし
(前年度6月補正後比0千円)

(2) その他市債

令和8年度予算額 8億8,330万円
(前年度6月補正後比△2,730万円)
※発行見込額との差額(3億5,310万円)は繰越事業分

5 プライマリーバランス

(単位：千円)

年度	元金償還額 (A)	市債発行額 (B)	プライマリー バランス (A) - (B)
令和8年度当初	1,621,810	883,300	738,510
令和7年度6月補正後	1,568,968	910,600	658,368

令和8年度当初予算のプライマリーバランスは
7億3,851万円の黒字

6 各特別会計・企業会計予算

(単位：千円、%) (参考)

会計名	本年度	前年度 (6月補正後)	増減額	増減率	前年度 (当初)
社会保障関係	7,989,181	8,042,152	△ 52,971	△ 0.7	8,051,896
国民健康保険事業特別会計	3,434,248	3,630,700	△ 196,452	△ 5.4	3,632,349
後期高齢者医療特別会計	528,414	445,936	82,478	18.5	446,531
介護保険事業特別会計	4,026,519	3,965,516	61,003	1.5	3,973,016
財産区	1,182	1,147	35	3.1	1,147
豊川財産区特別会計	236	233	3	1.3	233
和田妹川財産区特別会計	394	351	43	12.3	351
飯塚財産区特別会計	552	563	△ 11	△ 2.0	563
企業会計	2,757,689	2,803,354	△ 45,665	△ 1.6	2,804,001
水道事業会計	1,100,736	1,133,943	△ 33,207	△ 2.9	1,133,656
下水道事業会計	1,656,953	1,669,411	△ 12,458	△ 0.7	1,670,345
合計	10,748,052	10,846,653	△ 98,601	△ 0.9	10,857,044

7 地方消費税交付金（社会保障財源分）充当経費

（歳入） 地方消費税市町村交付金（社会保障財源化分）

5億円

（歳出） 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費への充当

5億円

（単位：千円）

分野	事業名	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国	県	その他	引き上げ分の地方消費税（社会保障財源化分の市町村交付金）	その他
社会福祉	福祉医療給付費	300,505	0	131,098	994	164,000	4,413
	障がい者福祉事業	1,019,093	511,213	247,262	0	4,940	255,678
	母子福祉事業	143,707	51,512	3,618	4	10,000	78,573
	児童福祉事業	2,013,165	790,709	276,083	346,899	156,100	443,374
	高齢者福祉事業	31,711	0	0	2,618	4,000	25,093
	生活保護給付費	711,317	522,934	10,079	3,001	2,000	173,303
	小計	4,219,498	1,876,368	668,140	353,516	341,040	980,434
社会保険	国民健康保険事業	222,891	32,467	94,233	0	8,000	88,191
	介護保険事業	548,060	25,054	12,538	0	64,000	446,468
	後期高齢者医療事業	597,395	0	97,500	875	5,000	494,020
	小計	1,368,346	57,521	204,271	875	77,000	1,028,679
保健衛生	感染症対策事業	75,469	0	0	62,600	12,850	19
	母子保健事業	45,765	4,370	1,947	50	39,385	13
	健康増進事業	90,918	241	1,845	55,521	29,725	3,586
	小計	212,152	4,611	3,792	118,171	81,960	3,618
合計	5,799,996	1,938,500	876,203	472,562	500,000	2,012,731	

※引き上げ分の地方消費税収は全て社会保障施策に要する経費に充てるとされている。

Ⅱ 重点施策の概要

「進化する潟上」の創造 3つの力

9,194,129千円

ふるさと潟上の将来を見据えた「稼げる力」「支える力」「考える力」を政策の柱とし、市民が幸せを実感し、誇りや生きがいをもって暮らせる魅力あるまちづくりを推進する。
(再掲を含む)

※括弧内は「当初予算概要（事業編）」のページ

「稼げる力」の創造

1,615,440千円

地域活力の源となる地域産業の生産性の向上、農林漁業者の生産拡大や中小企業の経営安定に向けた支援に取り組むとともに、本市のPRを強化し、特産品の販路拡大や観光振興による交流拡大を図りながら、本市の成長や地域経済の活性化、豊かな市民生活の実現を目指し、「稼げる力」を創造します。

1 農業生産力の向上及び担い手支援

作業効率の向上と省力化による規模拡大及び作期分散等による収益安定化を支援するとともに、地域を担う農業者の確保・育成に向けた支援策の強化を図る。

(1) 農業用施設管理事業 (1ページ)

31,059千円

安定した農業生産基盤を維持するため、農業用施設の適切な維持管理を推進し、土地改良区の体制強化を支援する。

①施設維持管理事業	6,771千円
②俣ノ内ポンプ更新工事	4,111千円
③【新規】土地改良施設等突発事故復旧支援事業費助成金(天王西地区)	14,400千円
④水利施設管理強化事業助成金	5,777千円

(2) 担い手の育成・確保事業 (3 ページ) 5,400 千円

産地間競争に耐えられる経営体を育成するため、国の農業構造改革に対応した支援をする。

- | | |
|-------------------------|------------|
| ① 農業次世代人材投資事業費補助金 | 3,000 千円 |
| ② ドローンオペレーター育成費補助金 | 300 千円 |
| ③ 秋田アグリフロンティア育成研修事業費補助金 | 1,800 千円 等 |

(3) 農業生産振興事業 (3 ページ) 33,823 千円

農作物の生産性及び品質の向上を図るため、機械・施設の導入、病虫害防除の取組を支援する。

- | | |
|----------------------------|-----------|
| ① 稼げる力！農業生産体制強化応援事業費補助金 | 2,924 千円 |
| ② 【新規】 稼ぐあきたの園芸経営体応援事業費補助金 | 18,459 千円 |
| ③ 市病虫害防除協議会補助金 | 2,761 千円 |
| ④ 転作大豆振興対策費助成金 | 550 千円 |
| ⑤ 市水稻直播条件整備事業費補助金 | 1,541 千円 |
| ⑥ 潟上果樹支援事業費補助金 | 660 千円 |
| ⑦ 農地利用効率化等支援交付金 | 4,214 千円 |
| ⑧ 【新規】 潟上花き・果樹緊急支援事業費補助金 | 2,714 千円 |

2 森林資源の保全と活用

農作物被害の防止対策として、有害鳥獣の駆除活動の継続実施を支援する。

新たな技術の導入を含む適切な森林施業の実施により、本市の森林経営管理制度事業を推進する。

(1) 森林環境譲与税事業 (5 ページ) 40,617 千円

森林環境譲与税制度に基づき、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を促進する。

- | | |
|---------------------------|------------|
| ① 【新規】 航空レーザ計測及び森林資源解析等事業 | 37,411 千円 |
| ② 再造林推進事業 | 3,006 千円 等 |



(2)鳥獣被害対策事業 (5 ページ) 9,289千円

鳥獣の農林水産物被害及び人身被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊の活動の支援等を行う。

- | | |
|-------------------------|---------|
| ①鳥獣被害対策実施隊の活動等 | 6,363千円 |
| ②はこ毘購入2基 | 726千円 |
| ③【新規】わな狩猟免許取得支援事業費助成金 | 200千円 |
| ④【新規】ツキノワグマ誘引樹木伐採事業費補助金 | 2,000千円 |



3 漁業の振興

内水面漁業では、市の特産品である佃煮加工に結び付く放流事業を積極的に推進する。

海面漁業では、栽培漁業による水産振興を図るため、漁業協同組合を共同による種苗放流事業を推進する。

(1)水産業振興事業 (6 ページ) 17,831千円

本市の水産業振興を図るため、水産資源の確保や保全活動に向けた取組を支援する。

- | | |
|---------------------|------------|
| ①わかさぎ卵、うなぎ稚魚放流事業補助金 | 820千円 |
| ②種苗放流事業補助金 | 1,356千円 |
| ③【新規】潟上市漁業経営安定資金貸付金 | 15,000千円 等 |

4 商工業の振興

事業拡大に伴う設備投資や新商品開発などを支援するとともに、企業の販路開拓支援による競争力の強化や人材育成などを通じ、経営基盤の強化を図る。

(1)商工業者経営基盤強化事業 (7 ページ) 106,500千円

商工業者の経営基盤の強化及び経営の安定を図るため、金融機関・保証協会・市商工会との連携のもと融資の斡旋等を行う。

- | | |
|-----------------|-----------|
| ①中小企業振興融資制度預託金 | 100,000千円 |
| ②中小企業振興融資保証料補助金 | 6,500千円 |

(2) 商業振興事業 (8 ページ) 19,000 千円

商工会が行う市内商工業者の育成や経営指導、相談業務活動を支援する。

① 商工会補助金 (運営費) 9,000 千円

② 商工会補助金 (ふるさと納税活用事業) 10,000 千円

(3) 【拡充】 事業所従業員育成支援事業 (9 ページ) 80 千円

事業所の従業員のスキルアップや労働環境・処遇の向上と女性活躍の推進を図るため、資格取得の支援に係る経費の一部を助成する。

(4) 中小企業等稼げる力創出事業 (9 ページ) 23,000 千円

事業者の売上向上等により安定的な経営を図るため、事業再編や事業承継など 10%以上の売上向上が見込まれる事業計画に基づく取組を支援する。

5 起業・企業立地の推進

起業・創業に対する支援や工場の新増設に対する助成の継続などにより、地域経済の活性化を図るとともに、雇用の場の確保に向け、将来的な企業立地の促進に向けた調査を進める。

(1) 工場等設置奨励事業 (7 ページ) 135,827 千円

市外からの企業誘致を積極的に展開するため、潟上市工場等設置奨励条例に基づき、誘致企業への支援を行う。

① 雇用奨励金 500 千円

② 用地取得助成金 27,773 千円

③ 設備投資助成金 105,730 千円

・ 限度額等 3,000 万円

【拡充】 操業開始時 100 名以上の新規雇用の場合 限度額 5,000 万円

④ 企業誘致推進事業 1,824 千円

(2) 【新規】 工業団地整備事業 (8 ページ) 15,675 千円

昭和工業団地への引き合いが多く、工業用地の不足が今後見込まれるため、用地造成に係る適地調査を行う。

(3) 起業・創業支援事業 (8 ページ) 4,000 千円

新たな産業の育成による地域活性化を図るため、市内での創業を支援する。

6 誘客事業の実施及び支援

三大まつりを開催するほか、交流人口拡大を図るためのイベント誘致の強化や観光客受入環境の整備により本市へ誘客を促進するとともに、SNS を積極的に活用し、本市の特産品や観光などの様々な情報を発信する。

(1) 観光施設整備事業 (10 ページ) 47,347 千円

経年による劣化や不具合が生じている観光施設の適正な維持管理のため、改修工事を行う。

① 天王ふれあい交流センター (くらの湯)

トップライト (屋根) 防水改修事業 (設計) 984 千円

② 農山漁村活性化施設 (てんのうグリーンマーケット)

空調設備改修工事 35,838 千円

照明 LED 化工事 ※再掲 7,919 千円

③ 昭和地域農業総合管理施設 (アグリプラザ昭和・花の大地)

屋根・外壁改修事業 (設計) 2,606 千円

(2) 観光イベント事業 (10 ページ) 9,528 千円

交流人口の増加及び地場産業の振興を図るため、市内外の観光イベント事業へ参画し、本市の観光を PR する。

① 飯田川鷺舞まつり、八郎まつり等イベント支援 4,250 千円

② 観光協会補助金 (協会運営費) 1,150 千円 等

(3) 地域活性化イベント事業 (11 ページ) 25,076 千円

交流人口の増加及び地場産業の振興を図るため、天王グリーンランドまつりを開催する。



7 関係人口の拡大

本市にゆかりのある著名人や有識者の協力を得ることにより、本市の魅力を市内外に発信し、本市の知名度の向上を図るとともに、首都圏等在住の若者を対象とした交流事業を展開し、市や市内企業の情報を提供することで関係人口の拡大につなげる。

(1) 潟上さ〜くる事業 (11 ページ) 1,294千円

若者のふるさとへの関心を高め、関係人口の増加を図るため、登録者同士が交流できる場や市の特産品を提供するとともに、市内企業の就職情報等を発信する。

(2) ふるさと応援大使事業 (11 ページ) 141千円

市の情報や特産品等を全国に宣伝し、本市の知名度とイメージの向上を図るため、各分野で活躍している方に潟上市ふるさと応援大使を委嘱する。

8 特産品等の販売促進

ふるさと納税制度における返礼品の充実に努めるほか、市内事業者等の生産性向上と販売促進を図るため、地域おこし協力隊制度を活用し、市特産品の付加価値の向上を支援する。

(1) 特産品等販売促進事業 (8 ページ) 7,402千円

① 市内産品のPR及び関連産業の振興を図るため、秋田中央地域地場産品活用促進協議会の事業へ参画する。 2,483千円

② 市の魅力発信及び地域産業の活性化を図るため、特産品開発を行う。 4,114千円 等

(2) ふるさと納税事業 (13 ページ) 748,409千円

ふるさと納税（ふるさと応援寄附金）を原資とした基金による市の振興のため、返礼品の充実や潟上市の知名度向上、寄附者及び寄附金額の増加を図る。



9 エネルギー戦略の推進

本市沖を含む海域で進められている洋上風力発電事業について、事業者と関係自治体を含む関係者と協議・調整に努めるとともに、関係各部署等で情報を共有し、産業・労働、環境等の各面からの地域共生の実現を目指す。

(1) 洋上風力発電関係事業 (9 ページ)

971千円

洋上風力発電事業と地域共生策等を検討するため、関係機関及び発電事業者との協議を進めるほか、情報収集に努める。



10 移住・定住の推進

本市への移住検討者向け生活体験制度を創設し、移住者の不安解消や本市の好感度の向上を図り、移住者の増加につなげる。

市の魅力発信や各種助成制度による支援の継続に加え、雇用の場の確保などにより、若者の市外流出の防止と企業の人材確保を図る。

(1) 移住・定住情報発信事業 (11 ページ)

1,507千円

本市への移住・定住を促進するため、イベント等で支援制度の活用方法等を発信する。

(2) 移住・定住者支援事業 (11 ページ) 14,798千円

移住者の生活の早期安定を図り定住を促進するため、各種支援を行う。

- | | |
|-------------------------|-----------|
| ①東京圏移住者支援補助金 | 4,200千円 |
| ②かたがみ暮らし応援助成金 | 5,000千円 |
| ③過疎地域移住・定住推進助成金 | 1,500千円 |
| ④奨学金返還助成金 | 1,407千円 |
| ⑤地方就職都内学生支援事業助成金 | 160千円 |
| ⑥過疎地域移住者等住宅基礎杭打ち工事支援補助金 | 2,500千円 等 |



(3) お試し移住体験事業 (13 ページ) 3,639千円

移住に関する不安の軽減・解消や、早期移住の促進を図るため、潟上市での暮らしを体験する機会を創出する。

- | | |
|------------------|---------|
| ①お試し移住体験補助金 | 600千円 |
| ②【新規】お試し移住体験住宅事業 | 3,039千円 |

(4) 地域おこし協力隊関係事業 (13 ページ) 5,526千円

観光振興に向けた企画・運営・発信活動及び県外からの移住・定住の促進のため、地域おこし協力隊を任用する。

本市の未来を担う子どもたちとその家族が安心して元気に生活できるよう、切れ目のない、充実した子育て支援や良質な子育て環境の整備に取り組むとともに、市民の健康づくりを後押しし、支援を必要とする人々に寄り添える地域福祉体制と災害時の危機管理体制の充実強化を図りながら、全ての市民にとって安全・安心で暮らしやすいまちの実現を目指し、「支える力」を創造します。

1 生活保護制度の適正な実施とセーフティネットの確保

生活困窮者に対するこれまでの支援に加え、稼働年齢層にある方で、生活リズムの崩れや社会との関わりに不安を抱え、就労が困難な方に対し、一般就労に従事するための基礎能力の形成を継続的に支援する。

(1) 生活保護適正実施推進事業 (33 ページ) 7,768千円

生活保護事業を適正に運営するため、被保護者の就労支援、健康管理支援及び医療扶助の適正化を推進する。

①被保護者就労支援事業	3,417千円
②被保護者健康管理支援事業	1,090千円
③医療扶助適正化事業	345千円

(2) 生活困窮者自立支援事業 (34 ページ) 20,579千円

生活保護に至る前の段階の方々の自立支援策の強化を図るため、相談者が抱えている問題の解決に向けた支援をする。

①生活困窮者自立支援事業	15,551千円
②住居確保給付金	336千円
③子どもの学習、生活支援事業	4,122千円
④家計改善支援事業	144千円
⑤就労準備支援事業	399千円



2 地域における生活支援体制の充実

障がい福祉分野において地域の相談支援の中核的な役割を担う機関として基幹相談支援センターを設置し、障がいのある人やその家族からの各種相談に応じるとともに、関係機関への情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援を行う。

(1) 地域生活支援事業 (30 ページ) 32,827千円

住み慣れた地域で障がい者等が安心して暮らすため、国に基づいた各種事業を実施する。

- | | |
|--------------------|-----------|
| ① 日常生活用具給付 | 13,230千円 |
| ② 重度身体障害者訪問入浴サービス | 3,798千円 |
| ③ 【新規】基幹相談支援センター事業 | 9,957千円 等 |

3 高齢者福祉の充実

「潟上市老人福祉計画・介護保険事業計画(第10期)」を策定するとともに、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、高齢者やその家族、介護者に向けた必要な支援サービスを提供し、高齢者福祉の充実を図る。

(1) 高齢者の生きがい対策推進事業 (28 ページ) 12,427千円

高齢者が生きがいを持って健康的に暮らすため、個々の経験を発揮して地域社会に参加する取組を促進する。

- | | |
|-----------------|-----------|
| ① 老人クラブ補助金 | 6,291千円 |
| ② シルバー人材センター補助金 | 6,036千円 等 |



(2) 在宅福祉事業 (28 ページ) 22,379千円

要介護高齢者やひとり暮らし高齢者が要介護状態になることを防ぐため、介護予防サービスや生活支援サービスを提供する。

- | | |
|----------------------|----------|
| ① 軽度生活援助事業 | 2,726千円 |
| ② 緊急通報体制等整備事業 | 2,871千円 |
| ③ 寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業 | 618千円 |
| ④ はり・きゅう・マッサージ療養助成事業 | 881千円 |
| ⑤ 生活支援ハウス運営事業 | 15,283千円 |

(3) 【新規】老人福祉計画・介護保険事業計画策定事業 (32 ページ) 7,150 千円

老人福祉法及び介護保険法に基づく高齢者福祉を推進するため、令和9年度を始期とする「潟上市老人福祉計画・介護保険事業計画 (第10期)」を策定する。

4 健康づくりの推進

健康診査やがん検診の受診を勧奨するとともに、検診を受けやすい体制を整え、疾病の早期発見・早期治療につなげるほか、全ての世代の人が生活の質の向上に取り組めるよう健康づくり推進事業を実施する。

(1) 各種検診事業 (24 ページ) 30,907 千円

がんの早期発見・早期治療によるがん死亡率の低下や健康寿命の延伸を図るため、がん検診や健康診査等の受診勧奨及び受診体制の整備を行う。

①-1 胃がん (バリウム) 検診

- ・対象者 40 歳以上
- ・無料対象者 50 歳代奇数年齢 (51 歳、53 歳、55 歳、57 歳、59 歳)

①-2 胃カメラ検診

- ・対象者 50 歳以上奇数年齢
- ・半額対象者 50 歳代奇数年齢 (51 歳、53 歳、55 歳、57 歳、59 歳)

②肺がん検診 (結核検診含)

- ・対象者 40 歳以上
- ・【拡充】無料対象者 61 歳以上

③大腸がん検診

- ・対象者 40 歳以上
- ・【新規】無料対象者 50 歳代奇数年齢 (51 歳、53 歳、55 歳、57 歳、59 歳)

④前立腺がん検診

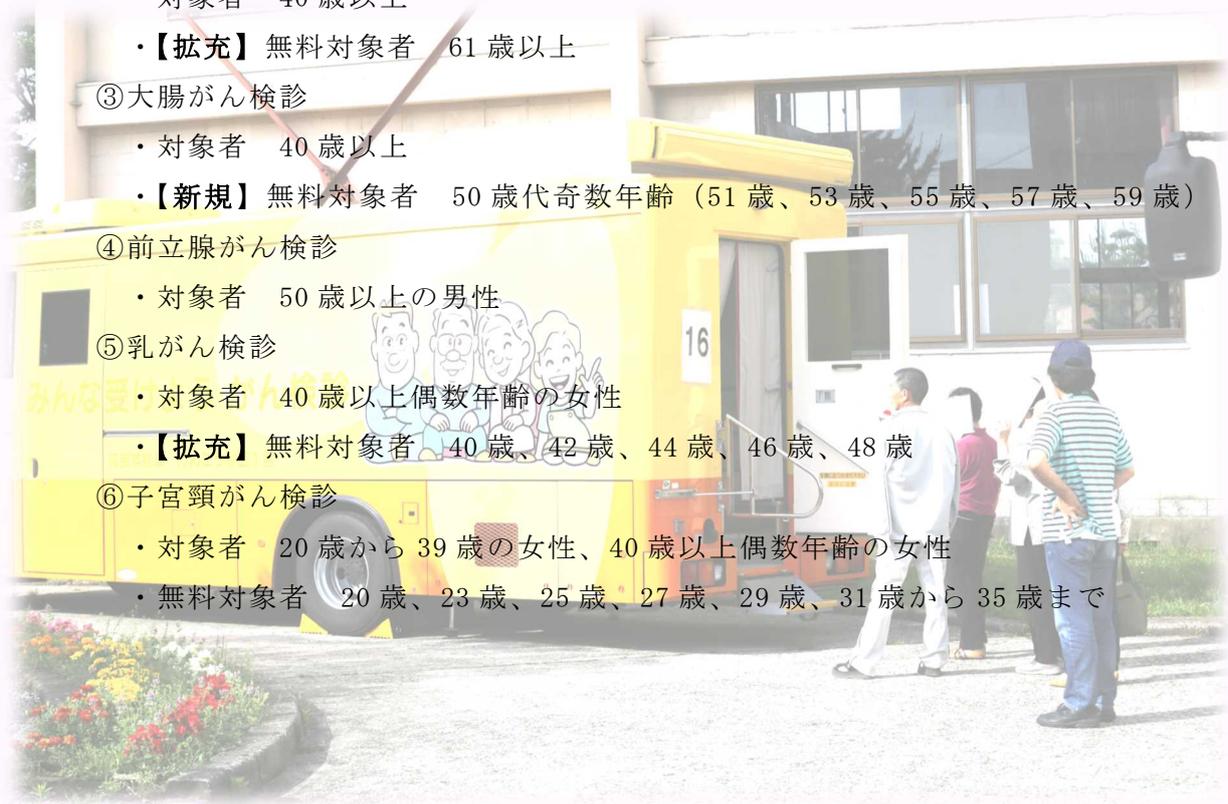
- ・対象者 50 歳以上の男性

⑤乳がん検診

- ・対象者 40 歳以上偶数年齢の女性
- ・【拡充】無料対象者 40 歳、42 歳、44 歳、46 歳、48 歳

⑥子宮頸がん検診

- ・対象者 20 歳から 39 歳の女性、40 歳以上偶数年齢の女性
- ・無料対象者 20 歳、23 歳、25 歳、27 歳、29 歳、31 歳から 35 歳まで



(2) **【拡充】** がん検診精密検査助成事業 (24 ページ) **7,500** 千円

がん死亡率の低下や健康寿命の延伸を図るため、がん検診精密検査費用の一部を助成する。

- ・対象者 がん検診で要精密検査となった市民 (市以外のがん検診者を含む)
- ・助成額 上限 5,000 円

(3) 国保特定健診等事業 (25 ページ) **40,713** 千円

糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の早期発見と予備群の減少及び重症化予防のため、40 歳以上の潟上市国民健康保険加入者へ特定健診・特定保健指導等を実施する。

- ① 特定健診 **21,856** 千円
- ② 生活習慣病重症化予防事業 **8,596** 千円
- ③ 服薬情報通知事業 **2,085** 千円 等

(4) 後期高齢者健診等事業 (25 ページ) **17,681** 千円

糖尿病・高血圧症・脂質異常症などの生活習慣病の早期発見や、重症化予防及び口腔機能低下や肺炎等の疾病予防のため、後期高齢者医療制度加入者へ健康診査を実施する。

- ① 健康診査 **13,786** 千円
- ② 歯科健診 **413** 千円 等

(5) 防災・健康拠点施設運営事業 (27 ページ) **45,747** 千円

市民の防災意識向上と健康寿命延伸を図るため、防災・健康拠点施設を運営する。



5 感染症予防の推進

感染症の予防と拡大防止のため、国や県、管轄保健所、医師会等と連携し、ワクチン接種により予防できる疾病について接種費用の助成を行うとともに、予防接種事務のデジタル化に向け、関係機関との調整を進める。

(1) 予防接種事業 (16 ページ) 69,066 千円

感染症の発生及びまん延を防止するため、予防接種の実施と予防への意識向上を図る。

- ① 定期予防接種事業 (五種混合・水痘等・【新規】RSウイルスワクチン) 60,755 千円
- ② 任意予防接種事業 (MR・風しん) 420 千円
- ③ その他予防接種事業 (おたふく、季節性インフルエンザ) 7,891 千円

(2) 高齢者予防接種事業 (25 ページ) 13,677 千円

感染症の発生と重症化予防のため、予防接種費用の助成及び感染症予防意識の向上に取り組む。

- ① 季節性インフルエンザ予防接種事業 8,335 千円
 - ・ 対象 65 歳以上の方等
 - ・ 助成額等 1,000 円 (1 人 1 回まで・80 歳以上の方 2,000 円)
- ② 肺炎球菌予防接種事業 421 千円
 - ・ 対象 65 歳以上の方等
 - ・ 助成額等 3,000 円 (生涯 1 回限り)
- ③ 帯状疱疹予防接種事業 2,402 千円
 - ・ 対象 50 歳以上の方
 - ・ 助成額等 生ワクチン 5,000 円 (生涯 1 回限り)
 - 【拡充】** 不活化ワクチン 10,000 円/回 (生涯 2 回まで計 20,000 円)
- ④ 新型コロナ予防接種事業 2,519 千円
 - ・ 対象 65 歳以上の方等
 - ・ 助成額等 3,000 円 (1 人 1 回まで)



6 子育て支援の充実

子どもや若者への切れ目のない支援策を総合的に推進するとともに、表面化しにくいヤングケアラーの実態調査等によるアプローチと孤独・孤立を防ぐための相談・支援体制を構築する。

子どもの健やかな成長をライフステージに応じて支援するため、「かたがみ未来子育て応援金」事業を継続実施する。

(1)利用者支援事業（17 ページ） 12,214千円

こども家庭センターにおいて、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、一体的に切れ目のない支援を行う。

- | | |
|-----------------------|----------|
| ①相談支援事業 | 11,217千円 |
| ②養育支援訪問事業 | 82千円 |
| ③子育て短期支援利用事業（ショートステイ） | 166千円 |
| ④子育て世帯訪問支援事業 | 204千円 |
| ⑤【拡充】親子関係支援事業 | 412千円 |

支援を要する家庭（要保護児童および要支援児童等）を対象に子どもの発達や状況に応じた支援をするため、ペアレント・トレーニングを行う。

- | | |
|--------------------|-------|
| ⑥【新規】ヤングケアラー実態調査事業 | 133千円 |
|--------------------|-------|



(2)かたがみ未来子育て応援事業（19 ページ） 27,370千円

子育て世帯のライフステージ（出生及び小・中学校入学時）に応じた支援と、在宅の子育て家庭を応援し保育環境の充実を図るため、「かたがみ未来子育て応援金」を給付する。

・支給額等

- | | |
|----------|-----|
| ①出生児 | 1万円 |
| ②新小学1年生 | 2万円 |
| ③新中学1年生 | 3万円 |
| ④在宅子育て家庭 | |

- | | | |
|-----------------------|----|-----|
| ・育児休業給付金受給者（世帯） | 月額 | 5千円 |
| ・育児休業給付金を受給していない者（世帯） | 月額 | 1万円 |

（対象児童） 本市に住所を有し、生後9週を超え満2歳に達する日以後の最初の3月31日を迎えるまでの間の児童

7 子どもを産み育てやすい環境づくり

安心して妊娠・出産ができるよう妊産婦及び乳幼児健康診査や産後ケア事業などによる経済的・精神的な支援を継続するとともに、「潟上市こども家庭センター」を核として関係機関と連携し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的・包括的な支援を行う。

(1) 妊産婦健診等事業 (14 ページ) 22,171千円

母子の健康の保持・増進のため、妊産婦健診等を受診した際の費用助成を行う。

① 妊産婦健康診査等 21,564千円

- ・ 妊婦健康診査
- ・ 多胎妊娠の妊婦健康診査
- ・ 子宮頸がん検診
- ・ 産婦健康診査(1か月)
- ・ 母乳育児相談
- ・ 新生児聴覚検査
- ・ 超音波検査

② 妊婦歯科健診 408千円 等

(2) 妊産婦支援事業 (15 ページ) 5,114千円

安心して妊娠、出産ができるようにするため、育児サービス等の子育て支援体制を整備する。

① 産前産後サポート事業 329千円

② 産後ケア事業 3,877千円

③ 産前産後家事ヘルパー派遣事業 787千円

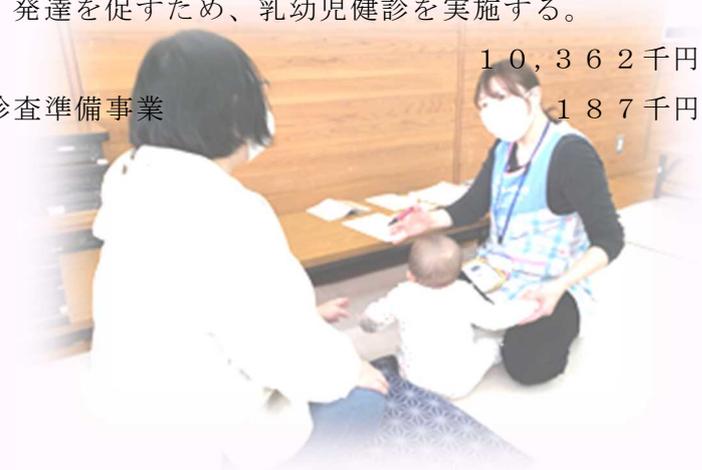
④ 低所得妊婦の初回産科受診料支援事業 50千円 等

(3) 乳幼児健診事業 (15 ページ) 10,549千円

乳幼児の健やかな発育・発達を促すため、乳幼児健診を実施する。

① 乳幼児健康診査 10,362千円

② 【新規】 5歳児健康診査準備事業 187千円



(4) 乳幼児支援事業 (16 ページ) 4,658 千円

乳幼児の発達支援や保護者の育児不安を解消するため、教室や相談等を実施する。

- | | |
|------------------------|----------|
| ① 5 歳児相談事業 | 500 千円 |
| ② 発達相談会事業 | 74 千円 |
| ③ 未熟児養育医療給付事業 | 2,602 千円 |
| ④ フッ化物塗布費助成事業 (幼児) | 1,302 千円 |
| ⑤ 小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費 | 180 千円 |

(5) 食育・栄養事業 (16 ページ) 125 千円

市民一人ひとりが食について自ら考え生涯にわたり健全な食生活を実践するため、食育推進計画に基づき、食育・栄養事業を推進する。



(6) 託児サービス事業 (17 ページ) 415 千円

子育て期の市民が、市が主催する行事等において積極的に活動や学習ができる環境を整備するため、託児サービスを実施する。

(7) 母子父子福祉事業 (17 ページ) 10,169 千円

ひとり親で児童がいる家庭の安定と生活の自立を図るため、助産施設措置等様々な事業を実施する。

- | | |
|------------------|----------|
| ① 助産施設措置費負担金 | 500 千円 |
| ② 母子生活支援施設措置費負担金 | 5,200 千円 |
| ③ 母子家庭等自立支援給付金 | 900 千円 等 |

(8) 妊婦等包括相談支援及び給付事業 (18 ページ) 27,059 千円

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるようにするため、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ必要な支援につながる妊婦等包括相談支援事業と支援給付を効果的に組み合わせて妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を一体的に行う。

① 妊婦等包括相談支援事業 2,424 千円

・【拡充】 アプリオンライン予約サービスの導入

② 妊婦のための支援給付交付金 17,000 千円 等

(9) 乳児家庭全戸訪問事業 (18 ページ) 933 千円

乳児の発達支援や育児不安を解消するため、家庭訪問を実施する。

(10) 福祉医療給付事業 (19 ページ) 157,457 千円

児童等の心身の健康の保持と生活の安定を図るため、高校生相当年齢までのこどもの医療費自己負担分を助成する。

① 福祉医療費 153,492 千円

② 事務費 3,965 千円

(11) 不妊・不育治療費助成事業 (20 ページ) 4,780 千円

不妊や不育症に悩む方の経済的・精神的負担の軽減を図るため、治療に要する費用の助成を行う。

(12) ファミリーサポートセンター事業 (23 ページ) 3,839 千円

安心して子どもを生き育てる環境づくりを推進し、地域全体で子育て家庭を支援するため、ファミリーサポートセンター事業を実施する。

(13) 地域子育て支援センター運営事業 (23 ページ) 14,250 千円

地域の子育て支援拠点として、子育て支援センターの運営を行う。



8 就学前教育・保育の推進

多様化する保育ニーズに対応するため、延長保育事業、一時預かり事業、障がい児保育事業、病児保育事業を継続実施するほか、新たな通園制度として保護者の就労要件を問わず、満3歳未満の在宅児に対する乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を実施する。

市立園の効率的な運営に向け、組織体制・業務管理などについて見直しと改善を行うとともに、施設の再編に伴う合同保育の実施及び民営化に伴う円滑な引継ぎや運営体制の整備、保育サービスの維持向上を図る。

(1) 子育てのための施設等利用給付事業 (20 ページ) 2,360 千円

保護者の経済的負担を軽減するため、子ども・子育て支援法に定める施設等利用給付認定を受けた児童の各施設利用料を補助する。

・対象児童

- ① 2号認定児童 3歳児以上で保育の必要性があると認められる世帯
- ② 1号認定児童 ①に該当しない世帯で未移行幼稚園を利用する世帯
- ③ 3号認定児童 保育の必要性があると認められ、かつ非課税の世帯

・給付対象となる経費

- ① 1号認定児童 未移行幼稚園使用料
- ② 2・3号認定児童 認可外保育施設利用料、預かり保育料、一時保育・病児保育利用料 等

(2) すこやか子育て支援事業 (21 ページ) 31,198 千円

未就学児童を養育する世帯の経済的負担を軽減するため、保育料等を助成する。

- ① 保育料助成事業 22,636 千円
- ② 副食費助成事業 4,910 千円
- ③ 給食費助成事業 3,652 千円



(3) 保育所・認定こども園運営事業 (22 ページ) 1,034,305 千円

就学前の乳幼児に教育及び保育を行うため、市内 5 か所の教育・保育施設を運営する。

- | | |
|----------------------|-------------|
| ① 【新規】 昭和こども園駐車場整備工事 | 9,570 千円 |
| ② 【新規】 追分保育園施設改修工事 | 18,076 千円 |
| ③ 【新規】 追分保育園民営化支援事業 | 19,365 千円 等 |

(4) 子どものための教育・保育給付事業 (22 ページ) 536,347 千円

潟上市立施設以外の施設の利用に対する経費を支援する。

- | | |
|-----------------------------|------------|
| ① 特定教育・保育施設運営負担金 (2・3 号認定分) | 159,731 千円 |
| ② 特定教育・保育施設運営負担金 (1 号認定分) | 44,186 千円 |
| ③ 私立保育所運営委託料 | 109,491 千円 |
| ④ 特定地域型保育施設運営費負担金 | 222,939 千円 |

(5) 【新規】 乳児等支援給付事業 (22 ページ) 2,871 千円

国の新制度 (誰でも通園制度) における乳幼児の施設の利用に対する経費を支援する。

9 公民館・図書館の適正な管理運営

多様化する利用者等のニーズに対応するため、講座内容や様々な分野の図書資料等を拡充させるほか、老朽化した一部の施設において、改修や設備の更新を実施し、施設の長寿命化を図る。

(1) 生涯学習活動充実事業 (52 ページ) 151,595 千円

市民の生涯学習活動の推進を図るため、魅力ある事業の企画や拠点施設の管理運営を行う。

- | | |
|--------------------------------|------------|
| ① 市民センターの運営 | 101,097 千円 |
| ② 【新規】 市民センター照明器具 LED 交換工事 ※再掲 | |
| ・ 昭和中央館ホール | 19,725 千円 |
| ・ 飯田川館全館 | 29,471 千円 |
| ③ 生涯学習の推進 | 1,302 千円 |

(2) 図書館管理運営事業 (52 ページ)

91,843 千円

多くの市民が本に親しむことができるようにするため、本館及び3分館の管理運営を行う。

【新規】 潟上市図書館前庭陥没修復工事

32,472 千円



10 スポーツ活動の推進

東北大会、全国大会及び国際大会に出場した市民を対象に、大会規模に応じて支援するほか、多くの市民がスポーツ・レクリエーション活動に参加できる環境を整備し、スポーツによる健康づくりと地域の活性化を推進する。

(1) スポーツ団体活動支援事業 (54 ページ)

22,158 千円

- ①生涯スポーツの推進を図るため、各種スポーツ団体への支援やスポーツ推進委員の育成を行う。
- ②市のスポーツ活動及び文化芸術活動の振興を図るため、各種大会やコンテストに出場する市民（個人）に対し、全国大会等激励金を交付する。

(2) スポーツフェスティバル (54 ページ)

5,687 千円

運動やスポーツを通じて市民の健康増進と運動習慣の定着を図るため、スポーツイベントを開催する。



(3)各種スポーツ大会開催事業 (55 ページ) 2,022千円

市民の健康と体力の維持・増進を図り、仲間同士のふれあいや地域住民の交流を深めるため、各種スポーツ大会を開催する。

(4)体育施設管理運営事業 (55 ページ) 73,368千円

生涯スポーツの拠点施設として、各体育館及び武道館、B&G海洋センターなどの管理運営を行う。

①体育施設指定管理 (6 施設) 等 71,678千円

②【新規】天王総合体育館エアコン設置調査業務 1,690千円

11 窓口における市民サービスの向上

多様化する市民サービスに対応するため、ICTを含む様々なデジタル技術等を利用した新たな市民サービスの実現に向け、マイナンバーカードの利活用を含めた技術やシステムの導入、運用について調査・研究する。

(1)マイナンバーカード普及促進事業 (61 ページ) 11,606千円

マイナンバーカード普及促進のため、事務体制の充実を図ると共に出張申請サポート等を実施する。

12 空家対策の推進

空家等の発生を抑制するため、所有者等に対して当事者意識向上の啓発を図るとともに、所有者等による適正管理を促進する。

管理不全な状態にある空家等は、所有者等に対して解消に向けた指導や必要な措置を講じるなど、課題解決に向けた取組を推進する。

移住定住支援事業を連携を図り、移住定住者に対し空家等の活用を促す。

(1)空家等対策事業 (39 ページ) 21,057千円

市民が安全に安心して暮らすことができる良好な生活環境を確保するため、潟上市空家等対策計画に基づき、空家等対策を総合的かつ計画的に推進する。

①【新規】特定空家等除却事業 10,835千円

②空き家解体撤去補助金 9,700千円

③空家等飛散防止対策 437千円

④空家等対策審議会等 85千円

13 斎場運営の開始

男鹿地区消防本部と湖東地区消防本部の統合に伴い、湖東地区行政一部事務組合から本市に移管される斎場の管理運営を開始する。

(1) 【新規】 葬祭場管理費 (40 ページ)

37,485 千円

湖東地区斎場の適正な運営管理を行う。



14 地域コミュニティ活動の支援

自治会等の地域活動に対し継続的に支援するとともに、地域における自主的なコミュニティ活動を支援し、市民のコミュニティ意識の高揚を図る。

(1) 自治振興事業 (56 ページ)

48,102 千円

地域自治活動を活性化するため、自治会やコミュニティ団体に対し、規模や活動割合に応じて補助金を交付する。

① 自治会活動推進費補助金

45,789 千円

② 自治会長連合会活動費補助金

1,195 千円

③ 地域づくりチャレンジ支援事業補助金

120 千円

④ コミュニティ組織活動費補助金

720 千円 等



15 地域防災力の強化

ハザードマップの作成や周知に取り組み、市民の災害リスクに対する認識を深めるとともに、防災意識の高揚を図り、自主防災組織の組織化を推進し活動を支援する。

災害対応能力の向上に向け、消防団設備等の更新や地域防災力維持のための団員確保策を強化することに加え、近年の気候変動に伴う災害に対応するための調査・研究を進め、安心して暮らせる総合的な防災対策を進める。

災害時に、高齢者や障がい者など避難行動要支援者に対する避難支援を迅速かつ的確に行うため、個別避難計画の策定を進め、避難行動要支援者に関する情報の把握、伝達体制及び避難誘導等の支援体制を整備する。

(1) 避難行動要支援者支援事業 (28 ページ) 3 1 7 千円

避難行動要支援者（災害時の避難などに支援を要する高齢者や障がい者など）の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、避難行動要支援者に関する情報の把握、防災情報の伝達手段・伝達体制の整備及び避難誘導等の支援体制を確立する。

(2) 災害対策事業 (35 ページ) 2, 3 6 7 千円

災害に強いまちづくりの取組を推進するため、緊急時に備えた施設・備品管理等を行う。

① 防災センター管理運営 8 9 7 千円

② 災害時備蓄品 1, 4 7 0 千円

(3) 防災行政無線事業 (35 ページ) 1 2, 3 6 8 千円

緊急時の確実な市民への情報伝達を行うため、市内全域に整備している防災行政無線の管理運営を行う。

(4) 【新規】 避難所環境設備等整備費補助事業 (35 ページ) 5 8, 5 0 0 千円

災害協定で避難所として活用可能なブラウブリッツ秋田クラブハウスの避難所環境の向上を図るため、企業版ふるさと納税を活用して整備費用を助成する。

(5) 消防団装備更新事業 (36 ページ) 1 5, 0 5 0 千円

消防団の災害対応能力の向上を図るため、消防団装備の更新を行う。

- ・ 小型動力ポンプ積載車 2 台更新（石油貯蔵施設立地対策等交付金対象事業）
- ・ レインウェア購入 100 着（石油貯蔵施設立地対策等交付金対象事業）



「考える力」の創造

1,472,618千円

人口減少と少子高齢化による影響から目を背けることなく、参画と協働の精神の下、様々な主体と関わり合い、それぞれの力を結集して市政課題の解決に当たりながら、未来につながる持続可能な潟上市の実現を目指し、「考える力」を創造します。

1 教育環境の整備・充実

児童生徒にとって快適な教育環境を整えるとともに、教職員の業務負担の軽減が図られるよう教育施設や設備を計画的に整備し、必要な改修、修繕等を実施するほか、各校におけるICTを活用した学習の推進と学校教育の充実を図る。

(1) 就学相談・教育支援事業 (48 ページ) 2,512千円

障がいのある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援のため、教育支援アドバイザーを配置し、相談体制の充実と幼保小中の校種間連携を推進する。

(2) 地域学校協働活動事業 (48 ページ) 860千円

子どもたちの学びを豊かにするため、地域の教育力を学校教育に活用し、地域全体で教育の向上に取り組む体制づくりを推進する。

(3) 学校ICT活用支援事業 (48 ページ) 8,245千円

学校教育のデジタル化に対応するため、タブレット端末やデジタル教材を全ての児童生徒が活用できる学習の推進を図る。



(4)小・中学校管理運営事業 (49 ページ) **770,391千円**

児童生徒が、安全・安心で健康に学校生活を送ることができる環境を整備する。

①相談体制整備事業	4,332千円
②コミュニティ・スクール事業	951千円
③学校サポーター事業	9,485千円
④学校統合型校務支援システム運用事業	10,729千円
⑤医療的ケア児支援事業	2,401千円
⑥特別支援教育支援員配置事業	60,882千円
⑦大豊小学校スクールバス運行事業	22,196千円
⑧学校改修事業	
・ 追分小学校校舎増築事業	367,118千円
・ 天王小学校非常用電源設備更新工事	33,550千円
・ 飯田川小学校エアコン設置工事	2,200千円
・ 中学校空調設備改修事業	7,275千円
・ 天王南中学校玄関タイル張替工事	5,830千円
・ 小・中学校机及びいす更新	6,059千円
・ 天王南中学校教室改修対応備品購入	3,438千円 等

(5)小・中学校教育振興事業 (50 ページ) **84,306千円**

学習指導要領に基づき、子ども一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、たくましく、人間性豊かな心の育成を目指した教育を行う。

①要保護、準要保護児童生徒の援助	21,282千円
②特別支援学級児童生徒の援助	1,628千円
③外国語活動・教育事業	5,864千円
④ふるさと学習推進事業	1,681千円
⑤GIGAスクール構想推進事業	22,909千円 等

2 市民の参画の推進

市の様々な施策等の計画・実施において、若年層の意見や考えを取り入れる仕組みを継続的に運営し、その行動力と発信力をいかした施策を展開する。

(1) 若者市政参画推進事業 (56 ページ)

288千円

市の課題等に対し若年層の視点による柔軟な発想を取り入れるため、まちづくりに関し、特に関心が薄いとされるZ世代（高校生・大学生等）の市政参画を促す。

・高校生・大学生等で構成する「Z世代活躍課」の活動



3 行政サービスのデジタル化の推進

市税等のコンビニ・クレジット・スマートフォン納付、Web口座振替受付サービスを継続し、市民の利便性向上を図る。

(1) [新規]DX推進事業 (60 ページ)

4,734千円

多様化する市民ニーズへの対応や安定的な行政サービスを継続的に提供していくため、市内の生産性を高めるDXを推進する。

(2) デジタル化の推進事業 (60 ページ)

28,462千円

行政の効率化及び市民の利便性向上を図るため、行政サービスのデジタル化を推進する。

①市税等コンビニ・スマホ・クレジット納付事業	4,837千円
②市税等Web口座振替受付サービス事業	1,485千円
③キャッシュレス決済運用事業	449千円
④マイナンバーカード普及促進事業	11,606千円
⑤証明書コンビニ交付事業	3,874千円
⑥医療扶助のオンライン資格確認	111千円
⑦母子手帳アプリオンライン相談事業・予約サービス事業	2,310千円
⑧学校ICT活用支援事業 ※再掲	8,245千円
⑨保険料等コンビニ納付事業	9,790千円
⑩eL-QRを活用した納付事業	14,340千円

4 公用車・公共施設マネジメントの推進

安全運転意識の高揚と交通事故発生時の状況の明確化を図るため、公用車へのドライブレコーダーの設置を進めるとともに、公用車の管理運用の適正化を図る。

公共施設の適正配置と安全確保を図るため、「公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設の等の集約化及び廃止・解体等を推進する。

光熱費削減や低炭素化を目指し、公共施設におけるLED照明の導入を促進する。

(1) 公共施設解体事業 (58 ページ) 69,906千円

公共施設の適正な管理と市民の安全を図るため、老朽化した施設や集約化で廃止した施設の解体を実施する。

- ・塩口北野団地解体整備工事 (4棟) 40,260千円
- ・歴史の公園広場モニュメント解体工事 12,706千円
- ・旧分館解体工事 旧蒲沼分館、旧乱橋分館、旧荒屋分館 16,940千円

(2) 公用車マネジメント事業 (59 ページ) 14,277千円

公用車を安全に運行するため、更新基準を経過した公用車の整備更新を行う。

(3) 【新規】樹木伐採等対策事業 (41 ページ) 55,561千円

公有財産の適切な管理を行うため、倒木のおそれのある松くい虫被害木等の伐採を実施する。

- ・主要箇所 追分地区墓地公園 9,790千円
- 天王南中学校 6,072千円
- 追分小学校 3,867千円 等



(4) 【新規】 公共施設等LED化事業 (41 ページ) 66,064千円

省エネルギー化による脱炭素社会への寄与、及び維持管理コストの低減を図るため、市内公共施設等の既存照明設備をLED照明に更新する。

- ・主要箇所 市民センター（昭和中央館・飯田川館） 49,196千円
鞍掛沼公園地内 13,678千円 等

5 職員の育成と研修の充実

様々な機会を捉えた各種研修や資格取得の支援などにより、個々の職員におけるスキルアップや政策立案能力の向上を目指す。

(1) 職員育成事業 (58 ページ) 2,615千円

職員研修計画に基づき、実務取扱研修を実施するほか特別研修に派遣するなど専門知識や実務遂行能力を持った職員を育成する。

- ・研修先 ふるさと財団、市町村アカデミー、全国市町村国際文化研修所 等

6 広報公聴活動の充実

広報紙の発行や市ホームページ・各種SNSを積極的に活用して情報発信を行い、市政への関心と市民としての「潟上市」への誇りや愛着心を高めるとともに、市の知名度アップ・イメージアップを図る。

(1) 情報発信事業 (60 ページ) 18,749千円

市内外に向けて潟上市の魅力や行政情報を伝えるため、様々なメディア等を活用し情報発信に取り組む。

- ・広報「かたがみ」の発行
- ・ホームページの運用・管理
- ・公式SNSの活用



「公共事業」

1,980,161千円

老朽化した道路、橋りょうや上下水道などインフラ施設等の改修を行い、市民が快適に生活できるよう社会基盤の整備を行うとともに、豪雨等の自然災害から市民の生命や財産を守るための防災設備等の整備を行い、誰もが安心安全に生活できるよう各種公共事業を実施する。

	(単位:千円)		(単位:%)	
	R8	R7	前年度比	増減率
国庫補助事業	399,508	881,823	△ 482,315	△ 54.7%
道路・橋りょう	181,000	319,000	△ 138,000	△ 43.3%
その他	218,508	562,823	△ 344,315	△ 61.2%
県営・団体営事業	26,216	27,293	△ 1,077	△ 3.9%
土地改良	9,478	15,741	△ 6,263	△ 39.8%
林野	5,000	0	5,000	皆増
砂防	3,000	2,000	1,000	50.0%
その他	8,738	9,552	△ 814	△ 8.5%
市単独事業	1,299,165	1,030,244	268,921	26.1%
道路・橋りょう	518,229	435,806	82,423	18.9%
林野	300	2,080	△ 1,780	△ 85.6%
その他	780,636	592,358	188,278	31.8%
災害復旧費	3,000	3,000	0	0.0%
水道事業	190,691	226,227	△ 35,536	△ 15.7%
下水道事業	61,581	53,048	8,533	16.1%
計	1,980,161	2,221,635	△ 241,474	△ 10.9%

1 幹線道路・生活道路の整備

「潟上市幹線道路網計画」に基づき幹線道路等の整備を推進するとともに、計画的に舗装修繕や側溝整備等を進めることにより、災害に強く安全・安心で円滑な道路交通の確保を図る。

(1) 道路冠水対策事業 (37 ページ)

100,620千円

激甚化、頻発化する豪雨による道路冠水被害の防止・軽減を図るため、道路冠水対策施設の改修や整備等を進める。

- | | |
|------------------------|----------|
| ①道路排水対策施設改修工事 (追分下出戸線) | 30,000千円 |
| ②道路冠水警報装置更新工事 (追分地区) | 15,620千円 |
| ③道路冠水対策施設設置工事 (上北野地区) | 46,000千円 |
| ④側溝改良工事 (出戸新町地区) | 9,000千円 |

(2) 道路改良・舗装修繕事業等 (42 ページ) 340,838 千円

安全で快適な道路交通を確保するため、市道の改良・舗装修繕等を実施する。

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ① 二田追分線 (歩道設置、現道拡幅) | 102,000 千円 |
| ② 【新規】 側溝整備 | 4,000 千円 |
| ③ 【新規】 上江川羽立線 (舗装修繕) | 84,000 千円 |
| ④ 【新規】 大清水下谷地線 (舗装修繕) | 90,000 千円 等 |



(3) 橋りょう長寿命化修繕事業 (42 ページ) 82,000 千円

橋りょうの長寿命化を図るため、補修工事等を実施する。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| ① 思案橋 (飯田川地区) | 46,000 千円 |
| ② 【新規】 細谷 1 号橋 (天王地区) | 9,000 千円 |
| ③ 【新規】 万六橋 (天王地区) | 7,000 千円 |
| ④ 橋梁点検 | 20,000 千円 |

(4) 道路維持事業 (43 ページ) 29,976 千円

安全で快適な道路交通を確保するため、市道の適切な維持管理を実施する。

- | | |
|-----------------|------------|
| ① 舗装補修 (穴埋め) | 14,476 千円 |
| ② 交通安全対策 (路面標示) | 10,000 千円 |
| ③ 局部維持補修 (市内全域) | 5,500 千円 等 |

2 準用河川の維持管理

近年激甚化・頻発化する豪雨災害に備え、住民の生命と財産を守るため、堤防等の河川管理施設の補修を行い、適切な維持管理を推進する。

(1) 準用河川維持管理 (37 ページ) 2,000 千円

準用河川妹川の堤防漏水箇所補修工事を行う。

3 快適な公園環境の維持

計画的な修繕・更新をしながら公園施設を適切に維持管理し、計画的に公園遊具の修繕と更新を行い、新たな集客につながるよう公園の再整備やリニューアルについて検討を進める。

(1) 鞍掛沼公園リニューアル事業 (44 ページ) 73,323 千円

公園の魅力向上及び利用促進を図るため、新たな大型遊具の設置や老朽化した既存施設の解体を行う。

- ①【新規】鞍掛沼公園遊びの広場内大型遊具設置工事 60,620 千円
- ②歴史の公園広場モニュメント解体工事 12,703 千円

(2) 公園整備事業 (44 ページ) 37,992 千円

- ①鞍掛沼公園展望塔空調機更新工事 20,350 千円
- ②鞍掛沼公園駐車場外灯等 LED 化工事 5,759 千円
- ③インクルーシブ遊具設置事業 11,883 千円

4 上下水道等の整備

安全で安心な水道水を安定的に供給するため、「潟上市新水道ビジョン」に基づき、老朽化した水道施設と水道管路の更新を推進する。

生活排水処理事業の維持と快適な市民生活の向上を図るため、下水道施設と下水道管渠の更新計画策定に取り組む。

(1) 水道施設更新事業 (47 ページ) 190,691 千円

水道水の安定供給を図るため、浄水場等の適正な維持管理と老朽化や自然災害への備えとして計画的な更新・改修等を行う。

- ①天王鶴沼台浄水場機械・薬注・計装設備更新 45,100 千円
- ②昭和豊川配水池ポンプ場テレメータ設備更新 33,000 千円
- ③出戸・追分地区配水連絡管布設 58,960 千円 等

(2) 下水道施設更新事業 (47 ページ) 61,581 千円

下水道の安定的運営を図るため、管路等の適正な維持管理と計画的な更新・改修等を行う。

- ・元木田マンホールポンプ更新 10,450 千円 等

